

# 令和3年度 御前崎市当初予算骨子（概要）説明資料

～ “子どもたちの 夢と希望があふれるまち 御前崎” をめざして～



御前崎市マスコットキャラクター  
「なみまる」 「ふうちゃん」

令和3年2月



御 前 崎 市

## 目 次

令和3年度当初予算の概要について	1
令和3年度の主要事業	2
新型コロナウイルス感染症対策関連事業一覧	6
1. 各会計別当初予算総括表	7
2. 一般会計の概要	
(1) 歳入	9
(2) 目的別歳出	12
(3) 性質別歳出	15
(4) グラフ	17
参考資料	
一般会計当初予算規模の推移等	19
原子力関連の国・県補助金の推移	21

# 令和3年度当初予算の概要について

## 1. 予算編成の基本方針

令和3年度は、「第2次御前崎市総合計画」の中間目標に対する検証結果や地方創生、情報通信技術の発展など社会潮流を踏まえた後期基本計画の一年目であり、令和7年度の最終目標に向けた大事な年となります。

そして、ポストコロナ時代に向けた「新たな日常」の実現も果たしていかなくてはなりません。

非常に厳しい財政状況において、限られた財源の中で「選択と集中」や「創意工夫」を図ることで事業の質を高め、行政課題を解決していくとともに、第2期御前崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略を着実に推進し、「子どもたちの夢と希望があふれるまち御前崎」を実現していきます。

## 2. 重点施策

- ① 自然災害に強い『安心』あるまちづくり
- ② 『デジタル化』に向けた環境整備の推進
- ③ つながりを大切にした『しなやかな人』づくり
- ④ 『希望』を持ち健康で安心して暮らせるまちづくり
- ⑤ 地域資源の活用による『魅力』の発信、『にぎわい』の創出

## 3. 予算の全体像

会計	予算額	前年度比	
一般会計	154億1,000万円	△35億6,000万円	-18.8%
特別会計合計	70億9,503万円	△8,886万5,000円	-1.2%
企業会計合計	97億8,696万円	1億6,725万6,000円	1.7%
財産区特別会計合計	8,046万円	△454万円	-5.3%
全会計合計	323億7,245万円	△34億8,614万9,000円	-9.7%

## 令和3年度の主要事業

### ① 自然災害に強い『安心』あるまちづくり

激甚化・頻発化する水災害や切迫化する大規模地震災害に備え、誰もが安心ができる災害に強いまちづくりを目指します。

#### ● 災害に強いインフラの整備

建設課、都市政策課

- ・ 大規模災害の発生を予防し、または災害の拡大を防止することを目的に、市道や排水路の整備・改良事業を実施します。

(新規・継続 事業費 1億2,660万円)

#### ● 防災力の脆弱性の高い地域の解消

危機管理課、消防本部

- ・ 災害時に安全な活動ができるように無線中継局を設置し、無線不感地帯を解消します。

(新規 事業費 3,360万円)

- ・ 津波災害からすべての人を守るため、津波避難艇を設置し、津波避難空白地域を解消します。

(新規 事業費 1,350万円)

### ② 『デジタル化』に向けた環境整備の推進

社会全体のデジタル化による「新たな日常」に向け、充実したIT環境を整備します。

#### ● デジタル化に向けた体制の強化

財政課、学校教育課

- ・ 行政のデジタル化に対応するため、情報政策アドバイザーを配置し、ICTの人材育成や行政業務の効率化を図る体制を強化します。

(新規 事業費 300万円)

- ・ GIGAスクール構想により小中学校に整備されたPCなどの情報機器を効果的に活用するため、ICT支援員の派遣拡充、教職員の研修などを行います。

(拡充 事業費 1,138万円)

## ● IT 技術を活用した業務改善の促進

こども未来課、財政課

- ・子ども家庭総合支援拠点の運用にシステムを導入し、関係機関との連携をスムーズに行い、子どもや妊産婦の福祉を充実します。

(新規 事業費 1,000 万円)

- ・新しい伝送サービスの利活用や公共施設のW i F i エリアを拡張し、業務効率化及びペーパーレス化を目指します。

(拡充 事業費 164 万円)

### ③ つながり大切に『しなやかな人』づくり

郷土に誇りと愛着を持ち、思いやりの心を持って周囲と協力できる子どもが育つ、集い・対話することによって主体的に未来を切り拓いていく市民が育つことを目指します。

## ● 子どもたちと地域とのつながりの強化

社会教育課

- ・小中学生を対象として地域資源を活かした体験活動を実施している青少年リーダー育成事業「御前崎クエスト」を高校生、大学生へとプログラムを拡充し、さらなる育成を目指します。

(拡充 事業費 245 万円)

- ・子どもたちの生活習慣の安定に市を挙げて取り組んでいるスクラムスクール運営協議会に学校単位での活動も取り入れ、園・学校・家庭・地域・行政の連携をさらに深め、より健やかに子どもたちが成長できる環境を推進します。

(継続 事業費 173 万円)

- ・地域の自然を活かしたマリンスポーツを新たに高等学校の教育に取り込むことで、学校と地域の繋がりを強化します。

(新規 事業費 295 万円)

## ● 大人の「学びの場」の強化

学校教育課、社会教育課

- ・ライフステージごとの目指す姿と市内の学びの場を示した「学びの航海図」を作成し、市民一人ひとりが、世代にあった主体的な学びと継続的な学びにより豊かな人生を思い描き、具現化していく取組を進めます。

(継続 事業費 259 万円)

#### ④ 『希望』を持ち健康で安心して暮らせるまちづくり

人生100歳時代に向け、子育て世代から高齢者まで健康で豊かな市民生活をできるまちづくりを実現します。

##### ● 健康のきっかけづくりの推進

健康づくり課、社会教育課

- ・「食のまちづくり」として、食の健康レシピコンテストなどの事業を行い、健康な心と体を育むための貴重な要素である「食」を通じて、健康の維持増進や食育を推進します。

(新規 事業費 27 万円)

- ・健康マイレージ事業や市民プールなどの体育施設の改修を実施し、市民の健康への意識向上や快適な運動ができる場所の提供を行います。

(継続 事業費 1 億 3,454 万円)

##### ● 誰もが健康な市民生活の実現

健康づくり課

- ・地域医療構想を踏まえて、地域医療の要となる総合病院について、役割の明確化や経営の効率化などを考慮した計画を策定し、市民の安心した生活を支える医療提供を目指します。

(新規 事業費 498 万円)

- ・小学生を対象にフッ化物洗口を実施し、幼少期から虫歯予防に対する意識を根付かせます。

(継続 事業費 226 万円)

- ・新型コロナウイルス感染症ワクチン接種を円滑に実施するための環境を整備し、感染症の蔓延を防止します。

(新規 事業費 1 億 7,193 万円)

## ⑤ 地域資源の活用による『魅力』の発信、『にぎわい』の創出

魅力ある自然・歴史・文化などの地域資源を活かした観光・スポーツ事業を実施し、全国に「住みたいまち御前崎」を発信します。

### ● 港周辺の活性化

商工観光課

- ・灯台ワールドサミットやゆるキャン△モデル地スタンプラリーを実施し、新たな観光客を呼び込み、市の魅力を発信します。

(新規 事業費 818 万円)

- ・御前崎港周辺の観光資源を一面的に繋ぎ合わせるために、観光物産会館の情報発信機能を強化し、観光交流人口の増加を目指します。

(継続 事業費 1,980 万円)

- ・2050年の脱炭素社会に向けて、重要分野である水素製造・海上輸送拠点化の事業採算性を調査し、御前崎港への新たな産業立地を目指します。

(新規 事業費 3,000 万円)

- ・開港50周年御前崎港記念式典の開催に加え、大型客船の誘致、親子釣り教室やアウトドアフェアなどのイベントを実施し、御前崎港の物流・人流の利活用促進、海洋への関心やみなとまちづくりによる地域の魅力を高めます。

(新規・継続 事業費 1,600 万円)

### ● 関係人口の拡大

商工観光課、企画政策課、農林水産課

- ・継続的な観光振興を担う組織づくりを目指し、観光地づくりに「経営」という視点を加え、戦略的に誘客します。

(継続 事業費 550 万円)

- ・市内企業と就活生をマッチングするポータル情報サイトの設置や市内に就職を希望する学生を支援する御前崎市リターン就職応援プロジェクト制度を設け、雇用の安定や定住を促進します。

(新規 事業費 766 万円)

- ・特産品認定ブランドの対象品目拡充や掲載するポータルサイト数を増やすことによるふるさと納税事業の拡大で、市内経済の活性化に繋がります。

(継続・拡充 事業費 1,842 万円)

新型コロナウイルス感染症対策関連事業一覧

年度	区分	項目	事業費 (千円)	内容
令和3年度	当初予算	小学校の空調整備	1,241	空き教室にエアコンを設置することで、利用可能な教室を増やし、児童の3密を回避します。
		図書館への除菌機設置	1,330	書籍の衛生面に対する利用者の不安を軽減するため、紫外線除菌ができる書籍専用除菌機を導入することで安全・快適に図書館を利用できる環境を整備します。
		議会システムの導入	3,764	市議会にタブレット端末及び会議システムを導入することで、効率的な議会運営やペーパーレス化の推進を実施することができる環境を整備します。
		新型コロナウイルスワクチン接種事業	171,930	新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に実施するための環境を整備します。
令和2年度	補正予算(第8号)	小規模店応援スーパープレミアム商品券の発行	245,000	市内経済への支援事業の一環として、消費者への購買意欲の向上と収入が減少した世帯への生活支援などを目的に商品券を発行します。
		テレワーク施設の整備	19,800	市観光物産会館内をリノベーションし、コワーキングスペースを整備することで、テレワーク需要への対応や創業希望者の交流スペースとして活用します。
合計			443,065	

1. 各会計別当初予算総括表

【一般会計】 (単位:千円)

会計名	令和3年度	令和2年度	増減額	伸率
一般会計	15,410,000	18,970,000	△ 3,560,000	-18.8%

【特別会計】 (単位:千円)

会計名	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
国民健康保険	3,927,000	4,079,000	△ 152,000	-3.7%
後期高齢者医療保険	350,900	346,000	4,900	1.4%
介護保険	2,749,070	2,737,235	11,835	0.4%
工業団地建設事業	68,060	21,660	46,400	214.2%
合計	7,095,030	7,183,895	△ 88,865	-1.2%

【企業会計】 (単位:千円)

事業名	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率	
病院事業	収益の支出	6,130,660	5,996,280	134,380	2.2%
	資本的支出	598,330	584,760	13,570	2.3%
	計	6,728,990	6,581,040	147,950	2.2%
水道事業	収益の支出	993,766	989,384	4,382	0.4%
	資本的支出	362,096	249,704	112,392	45.0%
	計	1,355,862	1,239,088	116,774	9.4%
下水道事業	収益の支出	1,202,653	1,300,533	△ 97,880	-7.5%
	資本的支出	499,455	499,043	412	0.1%
	計	1,702,108	1,799,576	△ 97,468	-5.4%
合計	収益の支出	8,327,079	8,286,197	40,882	0.5%
	資本的支出	1,459,881	1,333,507	126,374	9.5%
	計	9,786,960	9,619,704	167,256	1.7%

【財産区特別会計】 (単位:千円)

会計名	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
池新田財産区	62,000	64,000	△ 2,000	-3.1%
池新田西財産区	11,000	13,600	△ 2,600	-19.1%
佐倉財産区	5,000	5,100	△ 100	-2.0%
比木財産区	1,600	1,400	200	14.3%
新野財産区	860	900	△ 40	-4.4%
合計	80,460	85,000	△ 4,540	-5.3%

【全会計】 (単位:千円)

会計名	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
全会計合計	32,372,450	35,858,599	△ 3,486,149	-9.7%

## 予算規模

( ) 内は前年度比

### 1 一般会計

一般会計の総額は、154億1,000万円（△35億6,000万円）となりました。  
これは、新型コロナウイルスワクチン接種や公共施設への太陽光発電施設設置に係る経費の皆増はありますが、建設の最終年度となる浜岡中学校や新給食センターの建設に係る経費が減額したことにより、予算規模は縮小しました。

### 2 特別会計

特別会計総額は、70億9,503万円（△8,886万5,000円）となりました。  
これは、工業団地建設事業特別会計において、新野工業団地整備に向けた調査に係る経費の増額はありますが、国民健康保険特別会計において、一般被保険者数の減少による療養給付費の減少が見込まれることなどによります。

### 3 企業会計

企業会計総額は、97億8,696万円（+1億6,725万6,000円）となりました。  
これは、水道事業会計において大兼配水場整備による工事費や病院事業会計において病院運営に係る委託料の増額などによります。

## (1) 歳入

(単位:千円)

区 分		令和3年度当初予算		令和2年度当初予算		増減額 (A)-(B)	伸率
		当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比		
自 主 財 源	市税	7,072,759	45.9%	7,622,676	40.2%	△ 549,917	-7.2%
	市民税	2,056,680	13.3%	2,366,950	12.5%	△ 310,270	-13.1%
	固定資産税	4,687,298	30.4%	4,909,701	25.9%	△ 222,403	-4.5%
	軽自動車税	126,263	0.8%	133,525	0.7%	△ 7,262	-5.4%
	たばこ税	202,518	1.3%	212,500	1.1%	△ 9,982	-4.7%
	分担金・負担金	72,226	0.5%	83,939	0.4%	△ 11,713	-14.0%
	使用料・手数料	160,210	1.0%	152,537	0.8%	7,673	5.0%
	財産収入	26,922	0.2%	30,342	0.2%	△ 3,420	-11.3%
	寄附金	50,010	0.3%	21,332	0.1%	28,678	134.4%
	繰入金	943,144	6.1%	1,761,603	9.3%	△ 818,459	-46.5%
	財政調整基金繰入金	405,000	2.6%	500,000	2.6%	△ 95,000	-19.0%
	その他繰入金	538,144	3.5%	1,261,603	6.7%	△ 723,459	-57.3%
	繰越金	300,000	1.9%	400,000	2.1%	△ 100,000	-25.0%
	諸収入	281,546	1.8%	280,136	1.5%	1,410	0.5%
小 計	8,906,817	57.8%	10,352,565	54.6%	△ 1,445,748	-14.0%	
依 存 財 源	地方譲与税	227,000	1.5%	251,000	1.3%	△ 24,000	-9.6%
	利子割交付金	4,000	0.0%	4,000	0.0%	0	0.0%
	配当割交付金	19,000	0.1%	20,000	0.1%	△ 1,000	-5.0%
	株式等譲渡所得割交付金	24,000	0.2%	13,000	0.1%	11,000	84.6%
	法人事業税交付金	67,000	0.4%	57,000	0.3%	10,000	17.5%
	地方消費税交付金	754,000	4.9%	773,000	4.1%	△ 19,000	-2.5%
	ゴルフ場利用税交付金	11,000	0.1%	12,000	0.1%	△ 1,000	-8.3%
	環境性能割交付金	24,000	0.2%	26,000	0.1%	△ 2,000	-7.7%
	国有提供施設所在助成交付金	7,700	0.0%	7,900	0.0%	△ 200	-2.5%
	地方特例交付金	30,000	0.2%	30,000	0.2%	0	0.0%
	地方交付税	318,000	2.1%	156,000	0.8%	162,000	103.8%
	普通交付税	188,000	1.2%	26,000	0.1%	162,000	623.1%
	特別交付税	130,000	0.8%	130,000	0.7%	0	0.0%
	交通安全対策特別交付金	8,000	0.1%	8,000	0.0%	0	0.0%
	国庫支出金	2,966,331	19.2%	3,221,451	17.0%	△ 255,120	-7.9%
	県支出金	1,024,152	6.6%	931,684	4.9%	92,468	9.9%
	市債	1,019,000	6.6%	3,106,400	16.4%	△ 2,087,400	-67.2%
臨時財政対策債	359,000	2.3%	59,000	0.3%	300,000	508.5%	
その他市債	660,000	4.3%	3,047,400	16.1%	△ 2,387,400	-78.3%	
小 計	6,503,183	42.2%	8,617,435	45.4%	△ 2,114,252	-24.5%	
歳 入 合 計	15,410,000	100.0%	18,970,000	100.0%	△ 3,560,000	-18.8%	

※ 構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため合計と一致しない場合がある。

## 歳入の概要

( ) 内は前年度比

### 1 市税

市税は、70億7,275万9,000円(△5億4,991万7,000円)を見込みました。  
うち市民税は、20億5,668万円(△3億1,027万円)を見込みました。新型コロナウイルス感染症による市内経済の影響を勘案し、更に法人税割の税率変更の影響などにより大幅な減額となりました。  
また、固定資産税は、3年に1度の評価替による減額などにより、46億8,729万8,000円(△2億2,240万3,000円)を見込みました。  
軽自動車税は、環境性能割の実績額からの推計による減額などにより、1億2,626万3,000円(△726万2,000円)を見込みました。  
たばこ税は、令和2年度の申告実績を勘案し、2億251万8,000円(△998万2,000円)を見込みました。

### 2 譲与税・県税交付金

地方譲与税や県税交付金は、国や県の税収見込みを勘案し、総額11億3,000万円(△2,600万円)としました。

### 3 地方特例交付金

地方特例交付金は、環境性能割の臨時的軽減の延長により、前年度同額の3,000万円を見込みました。

### 4 地方交付税

地方交付税は、3億1,800万円(+1億6,200万円)を見込みました。  
うち、普通交付税は、市税の減収を勘案し、1億8,800万円(+1億6,200万円)を見込みました。  
特別交付税は、1億3,000万円(同額)を見込みました。

### 5 国庫支出金

国庫支出金は、29億6,633万1,000円(△2億5,512万円)を見込みました。  
うち、原子力関連の国庫補助金は、13億9,619万7,000円(+240万2,000円)を見込みました。内訳は、初期対策交付金が1億4,000万円(同額)、長期発展対策交付金が12億3,963万4,000円(+183万円)、広報・調査等交付金が1,656万3,000円(+57万2,000円)となります。  
また、市立図書館や消防署庁舎への太陽光発電施設を設置する経費や御前崎港での水素製造・海上輸送拠点としての検討事業費の財源として、エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金を1億4,326万7,000円(+3,251万7,000円)見込みました。

### 6 県支出金

県支出金は、10億2,415万2,000円(+9,246万8,000円)を見込みました。  
特定発電所周辺地域振興対策交付金に1億5,072万2,000円(同額)、地震・津波対策等減災交付金に9,443万7,000円(+3,677万1,000円)に加え、介護サービス体制整備の財源として介護サービス提供体制整備促進事業費補助金を4,115万1,000円見込みました。

## 7 繰入金

繰入金は、9億4,314万4,000円（△8億1,845万9,000円）を計上しました。  
昨年度に引き続き、浜岡中学校や新給食センターの建設関連経費の財源として、学校教育施設整備基金繰入金を1億780万2,000円（△6億8,833万円）計上しました。  
財源不足を補填するために繰入する財政調整基金繰入金は、4億500万円（△9,500万円）を計上しました。

## 8 諸収入

諸収入は、2億8,154万6,000円（+141万円）を見込みました。

## 9 市債

市債は、10億1,900万円（△20億8,740万円）を見込みました。  
浜岡中学校の建設や旧御前崎給食センターの解体経費の財源として、教育債1億3,960万円（△24億8,380万円）、港湾事業や市道整備などに係る経費の財源として土木債3億8,220万円（△3,180万円）を見込みました。

## (2) 目的別歳出

(単位:千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		当初比較 (A)-(B)	伸率
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比		
1 議 会 費	134,774	0.9%	136,850	0.7%	△ 2,076	-1.5%
2 総 務 費	2,141,841	13.9%	2,142,990	11.3%	△ 1,149	-0.1%
3 民 生 費	3,346,474	21.7%	3,352,811	17.7%	△ 6,337	-0.2%
4 衛 生 費	2,892,154	18.8%	2,848,089	15.0%	44,065	1.5%
5 労 働 費	15,625	0.1%	7,809	0.0%	7,816	100.1%
6 農 林 水 産 業 費	650,311	4.2%	652,238	3.4%	△ 1,927	-0.3%
7 商 工 費	396,481	2.6%	481,679	2.5%	△ 85,198	-17.7%
8 土 木 費	1,674,663	10.9%	1,822,341	9.6%	△ 147,678	-8.1%
9 消 防 費	1,097,792	7.1%	935,597	4.9%	162,195	17.3%
10 教 育 費	2,693,477	17.5%	6,298,698	33.2%	△ 3,605,221	-57.2%
11 災 害 復 旧 費	20	0.0%	20	0.0%	0	0.0%
12 公 債 費	336,388	2.2%	260,878	1.4%	75,510	28.9%
13 予 備 費	30,000	0.2%	30,000	0.2%	0	0.0%
歳 出 合 計	15,410,000	100.0%	18,970,000	100.0%	△ 3,560,000	-18.8%

※ 構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため合計と一致しない場合がある。

## 目的別歳出の概要

( ) 内は前年度比

### 1 議会費

人件費の減額により、1億3,477万4,000円(△207万6,000円)を計上しました。

### 2 総務費

衆議院議員選挙や静岡県知事選挙が予定されていることから関連経費の増額はありますが、市長・市議会議員選挙に係る経費の皆減や国勢調査の終了による統計調査事業費の減額により21億4,184万1,000円(△114万9,000円)を計上しました。

### 3 民生費

旧浜岡保育園の取壊し費用の皆増や障害児関係扶助費の増額はありますが、民間保育園運営費や児童手当扶助費の減額により、33億4,647万4,000円(△633万7,000円)を計上しました。

### 4 衛生費

水道事業会計への補助金の減額はありますが、新型コロナウイルスワクチン接種に係る事業費の皆増により、28億9,215万4,000円(+4,406万5,000円)を計上しました。

### 5 労働費

御前崎市リターン就職応援プロジェクト制度に係る経費の皆増により、1,562万5,000円(+781万6,000円)を計上しました。

### 6 農林水産業費

県施工によるため池や用水路の整備に係る負担金の増額はありますが、農業集落排水事業への補助金の減額により、6億5,031万1,000円(△192万7,000円)を計上しました。

### 7 商工費

御前崎港の水素製造・海上輸送拠点検討事業に係る経費や経済変動対策貸付利子補給金の皆増はありますが、設備投資促進事業費補助金の減額や灯台周辺整備の終了などにより、3億9,648万1,000円(△8,519万8,000円)を計上しました。

### 8 土木費

海岸清掃用ビーチクリーナーの購入や下岬都市下水路の水害対策に係る経費の皆増はありますが、臨港道路3号線道路改良に係る港湾建設負担金の減額や橋りょうの定期点検の終了による関連経費の皆減により、16億7,466万3,000円(△1億4,767万8,000円)を計上しました。

## 9 消防費

消防署庁舎への太陽光発電施設設置や無線中継局設置などの災害対策に係る経費の増額により、10億9,779万2,000円（+1億6,219万5,000円）を計上しました。

## 10 教育費

幼稚園舎の改良工事や図書館への太陽光発電施設設置に係る増額はありますが、建設の最終年度となる浜岡中学校や新給食センターの建設関連経費の減額により、26億9,347万7,000円（△36億522万1,000円）を計上しました。

## 11 公債費

元金償還据置き期間の終了による地方債償還元金の増加により、3億3,638万8,000円（+7,551万円）を計上しました。

## (3) 性質別歳出

(単位:千円)

区 分			令和3年度		令和2年度		当初比較 (A)-(B)	伸率
			当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比		
経 常 的 経 費	義 務 的 経 費	人件費	3,239,922	21.0%	3,250,428	17.1%	△ 10,506	-0.3%
		うち職員給	2,164,492	14.0%	2,172,345	11.5%	△ 7,853	-0.4%
		扶助費	2,100,799	13.6%	2,111,504	11.1%	△ 10,705	-0.5%
		公債費	336,388	2.2%	260,878	1.4%	75,510	28.9%
		小計	5,677,109	36.8%	5,622,810	29.6%	54,299	1.0%
		物件費	3,248,165	21.1%	3,004,153	15.8%	244,012	8.1%
		維持補修費	100,497	0.7%	94,810	0.5%	5,687	6.0%
		補助費等	3,553,970	23.1%	3,659,746	19.3%	△ 105,776	-2.9%
		計	12,579,741	81.6%	12,381,519	65.3%	198,222	1.6%
	積 立 金			18,298	0.1%	19,179	0.1%	△ 881
		財政調整基金	14,558	0.1%	18,580	0.1%	△ 4,022	-21.6%
		減債基金	22	0.0%	82	0.0%	△ 60	-73.2%
		その他目的基金	3,718	0.0%	517	0.0%	3,201	619.1%
	投資及び出資金	45,460	0.3%	51,590	0.3%	△ 6,130	-11.9%	
	貸付金	34,200	0.2%	39,600	0.2%	△ 5,400	-13.6%	
	繰出金	641,537	4.2%	659,853	3.5%	△ 18,316	-2.8%	
投 資 的 経 費	普通建設事業費		2,060,744	13.4%	5,788,239	30.5%	△ 3,727,495	-64.4%
		補助	428,978	2.8%	2,618,627	13.8%	△ 2,189,649	-83.6%
		単独	1,631,766	10.6%	3,169,612	16.7%	△ 1,537,846	-48.5%
		災害復旧事業費	20	0.0%	20	0.1%	0	0.0%
		計	2,060,764	13.4%	5,788,259	30.5%	△ 3,727,495	-64.4%
	予備費	30,000	0.2%	30,000	0.2%	0	0.0%	
歳出合計			15,410,000	100.0%	18,970,000	100.0%	△ 3,560,000	-18.8%

※ 構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため合計と一致しない場合がある。

## 性質別歳出の概要

( ) 内は前年度比

### 1 人件費

職員給料の改定による減額により、32億3,992万2,000円(△1,050万6,000円)となりました。

### 2 扶助費

障害児関係扶助費の増額はありますが、民間保育園運営費や児童手当扶助費の減額により、21億79万9,000円(△1,070万5,000円)となりました。

### 3 物件費

新型コロナウイルスワクチン接種や新給食センター運営に係る厨房用備品などの購入費が皆増したことにより、32億4,816万5,000円(+2億4,401万2,000円)となりました。

### 4 維持補修費

各施設の修繕料などは、1億49万7,000円(+568万7,000円)となりました。

### 5 補助費等

病院事業会計負担金、上水道事業会計や下水道事業会計補助金の減額により、35億5,397万円(△1億577万6,000円)となりました。

### 6 積立金

各種基金の利子積立金などを計上していますが、前年度取崩しによる基金残高の減少により、1,829万8,000円(△88万1,000円)となりました。

### 7 投資及び出資金

下水道事業会計への出資金の減額により、4,546万円(△613万円)となりました。

### 8 貸付金

奨学金貸付金については、3,420万円(△540万円)となりました。

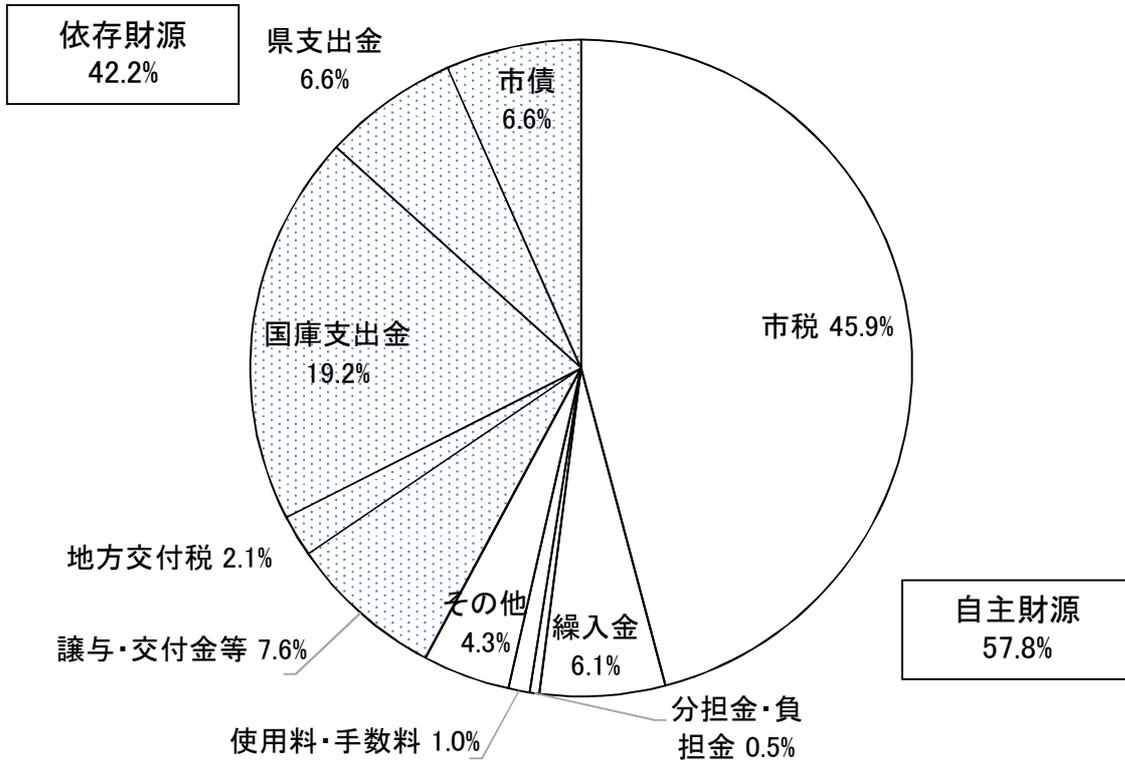
### 9 繰出金

工業団地建設事業特別会計への繰出金の皆減により、6億4,153万7,000円(△1,831万6,000円)となりました。

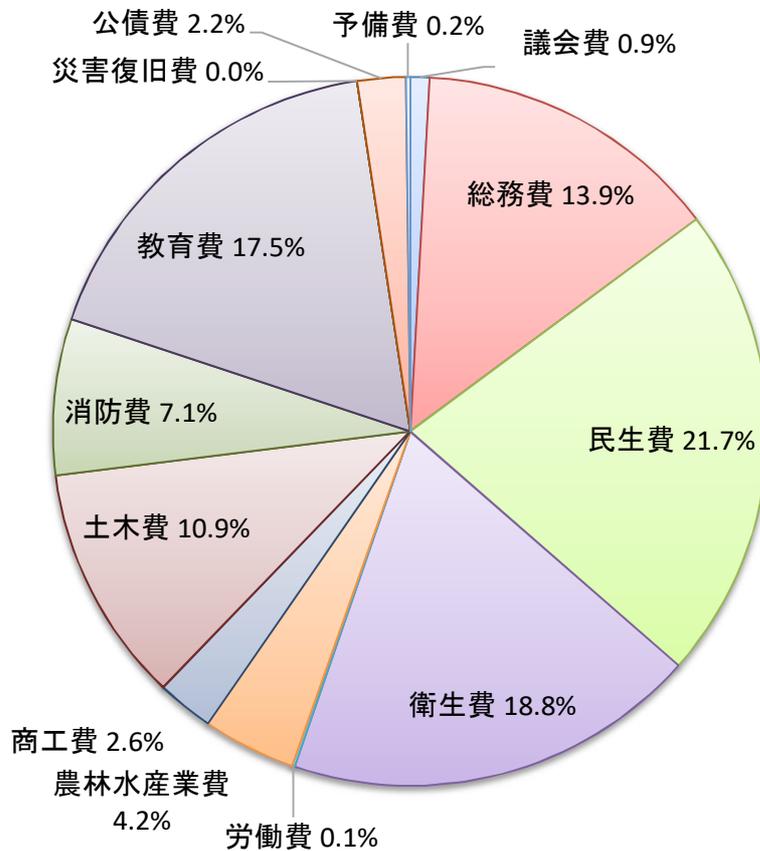
### 10 普通建設事業費

図書館や消防署庁舎への太陽光発電施設設置による増額はありますが、建設の最終年度となる浜岡中学校や新給食センターの建設に係る経費の減額により、20億6,074万4,000円(△37億2,749万5,000円)となりました。

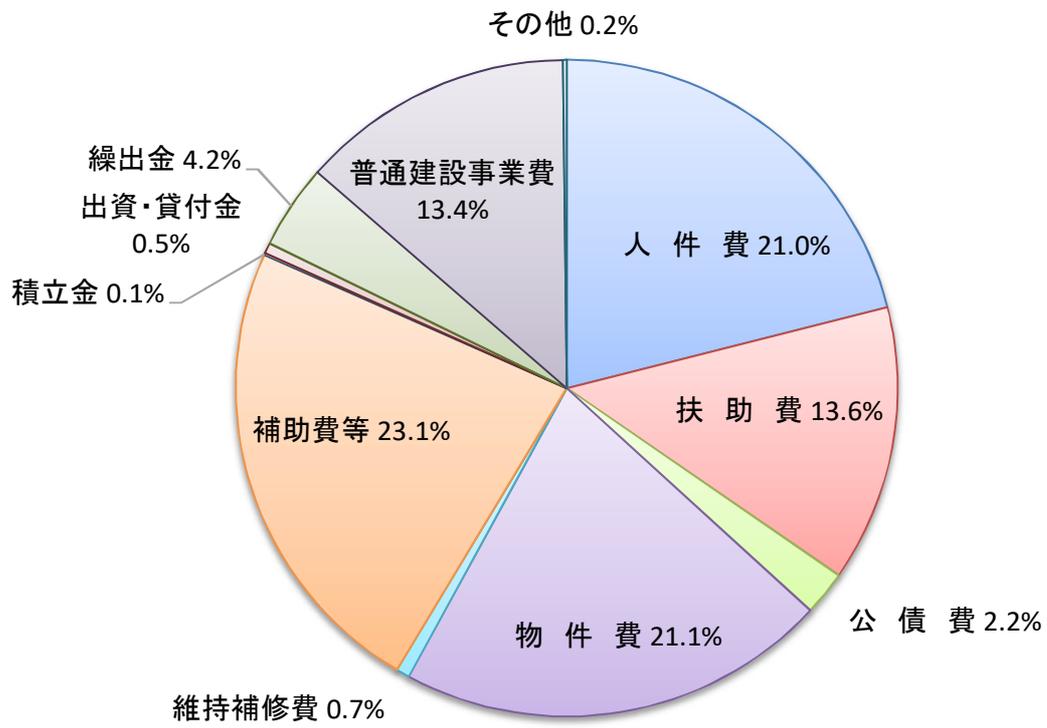
(4) グラフ  
一般会計歳入



目的別歳出



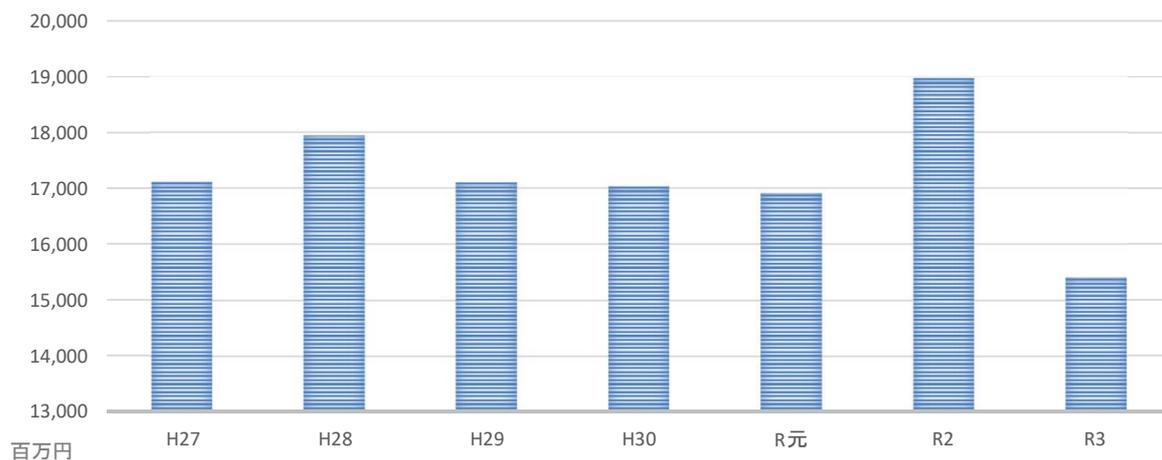
性質別歳出



一般会計当初予算規模の推移

(単位:百万円)

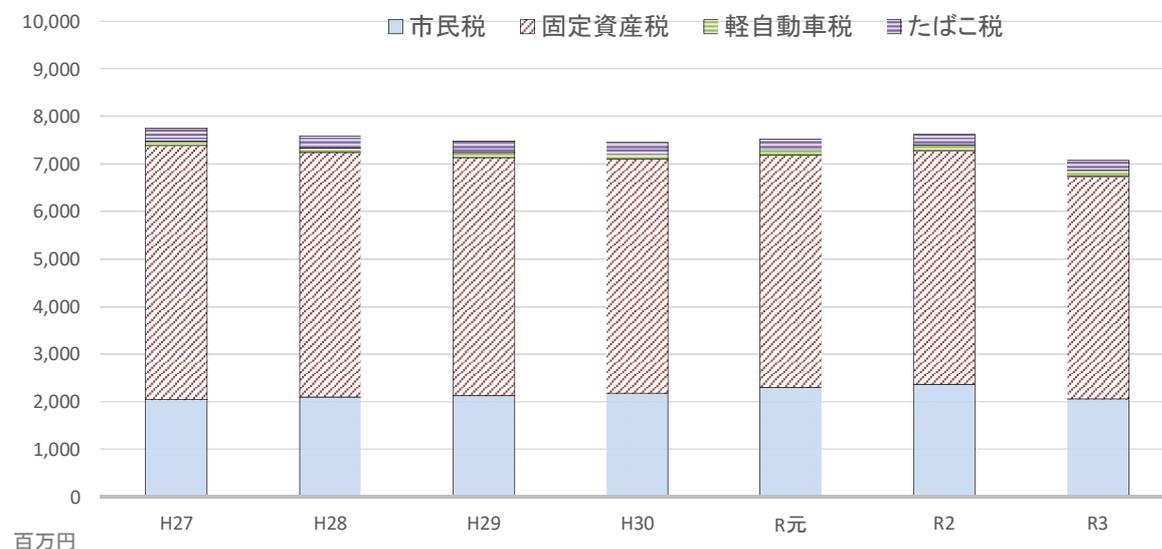
年度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
当初予算額	17,110	17,940	17,100	17,030	16,910	18,970	15,410
増減額		830	△ 840	△ 70	△ 120	2,060	△ 3,560
増減率		4.9%	-4.7%	-0.4%	-0.7%	12.2%	-18.8%



歳入予算(市税)の推移

(単位:百万円)

年度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
市民税	2,047	2,102	2,127	2,179	2,303	2,367	2,057
固定資産税	5,340	5,139	5,010	4,926	4,879	4,909	4,687
軽自動車税	96	97	106	106	118	134	126
たばこ税	268	253	251	238	221	213	203
合計	7,751	7,591	7,493	7,450	7,521	7,623	7,073



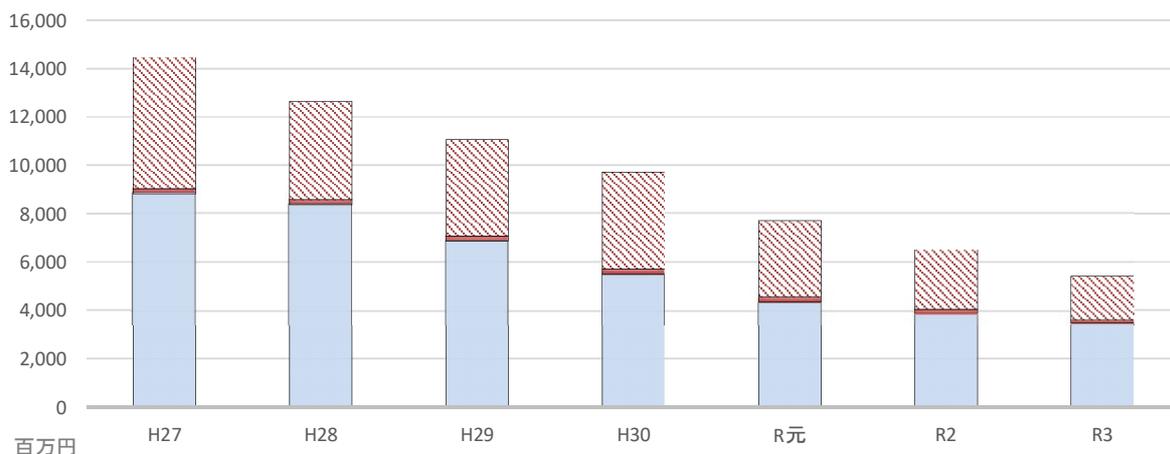
財政調整基金等の推移

(単位:百万円)

年度末	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
財政調整基金	8,822	8,369	6,880	5,501	4,343	3,857	3,467
減債基金	205	205	205	205	205	205	157
その他目的基金	5,442	4,079	3,974	4,016	3,164	2,448	1,788
合計	14,469	12,653	11,059	9,722	7,712	6,510	5,412

※R2及びR3は見込額

■ 財政調整基金 ■ 減債基金 ■ その他目的基金

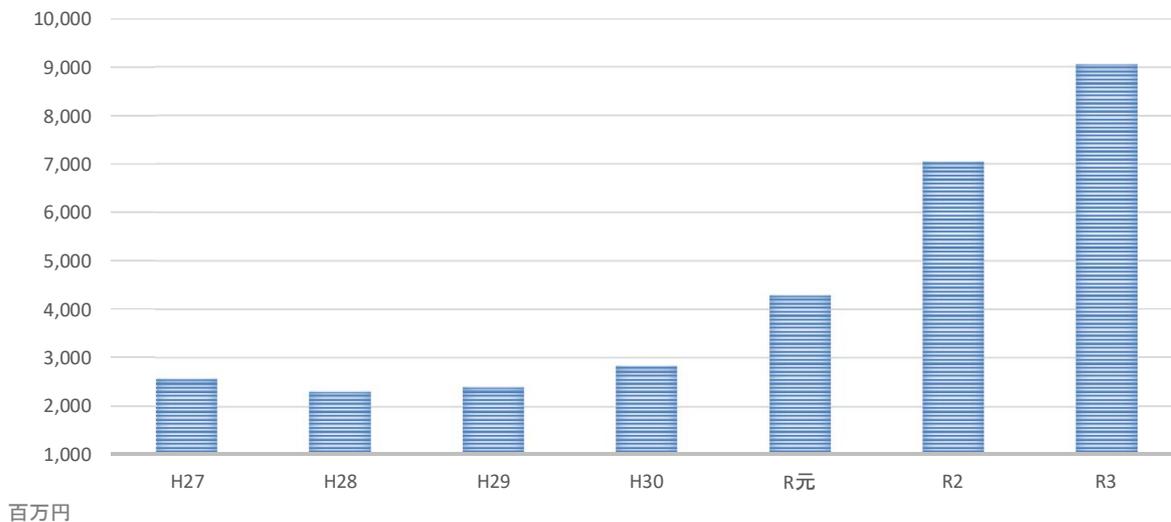


一般会計地方債現在高の推移

(単位:百万円)

年度末	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
地方債現在高	2,557	2,292	2,385	2,819	4,278	7,034	9,047

※R2及びR3は見込額



## 原子力関連の国・県補助金の推移

(単位:千円)

名 称		27年度 決算額	28年度 決算額	29年度 決算額	30年度 決算額	令和元年度 決算額	2年度 当初予算	3年度 当初予算	増減	3/2当初 増減率
国 補 助 金	電源立地対策交付金 (長期発展対策交付金)	1,164,388	1,136,517	1,209,069	1,177,093	1,147,626	1,237,804	1,239,634	1,830	0.1%
	電源立地地域対策交付金 (初期対策交付金)	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	0	0.0%
	広報・調査等交付金 (旧広報・安全等対策交付 金)	17,287	16,095	15,558	14,237	12,984	15,991	16,563	572	3.6%
	合計 A	1,321,675	1,292,612	1,364,627	1,331,330	1,300,610	1,393,795	1,396,197	2,402	0.2%
県 補 助 金	特定発電所 周辺地域振興対策交付金	97,431	166,114	150,597	150,597	150,597	150,722	150,722	0	0.0%
	合計 B	97,431	166,114	150,597	150,597	150,597	150,722	150,722	0	0.0%
原子力関連補助金 合計 C (A+B)		1,419,106	1,458,726	1,515,224	1,481,927	1,451,207	1,544,517	1,546,919	2,402	0.2%
一般会計 歳入合計 D		15,840,433	17,347,696	16,899,159	17,251,837	18,531,647	18,970,000	15,410,000	△ 3,560,000	-18.8%
C/D		8.96%	8.41%	8.97%	8.59%	7.83%	8.14%	10.04%		

一般会計歳入合計に対する原子力関連補助金割合の推移  
(決算ベース、R2、3は当初予算ベース)

